

令和元年感染症発生動向調査概要

1 定点把握対象感染症

(1) 小児科・インフルエンザ・眼科・基幹定点報告疾病

令和元年の報告患者数は 25,724 件であり、平成 30 年より 496 件の増加であった。

報告数の多い疾病は、インフルエンザ（35.3%）、感染性胃腸炎（22.4%）、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎（16.1%）の順であった。平成 30 年に比較して手足口病が著しく増加した一方、インフルエンザは減少した。

1 定点・1 週当たりの患者報告数で全国平均と比較して高いものは A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎（1.95 倍）、咽頭結膜熱（1.87 倍）等であった。

(2) 性感染症（STD）定点報告疾病

性感染症（STD）定点報告対象疾病の 4 疾病（性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症）の全報告件数は 519 件であり、昨年より 27 件増加した。

いずれも男性の割合が高く、地域別では西部地区での割合が高かった。また、年齢については、20 歳～40 歳代に多かった。

(3) 基幹定点報告疾病

基幹定点報告対象の 3 疾病（メチシリソ耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリソ耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症）の全報告数は 149 件であり、昨年より 30 件減少した。

2 全数把握対象感染症

(1) 1 類感染症

鳥取県、全国とも発生はなかった。

(2) 2 類感染症

鳥取県では、結核 52 件の報告があった。

(3) 3 類感染症

鳥取県では、腸管出血性大腸菌感染症 24 件の報告があった。

(4) 4 類感染症

鳥取県では、レジオネラ症 10 件、つつが虫病 3 件、E 型肝炎 2 件、デング熱 2 件、マラリア 1 件の報告があった。

(5) 5 類感染症

鳥取県では、百日咳 47 件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 27 件、梅毒 24 件、侵襲性肺炎球菌感染症 21 件、急性脳炎（ウエストナイル脳炎等を除く。）8 件、アメーバ赤痢 6 件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 6 件、後天性免疫不全症候群 4 件、麻しん 3 件、クロイツフェルト・ヤコブ病 2 件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 件、水痘（入院例に限る。）2 件、播種性クリプトコックス症 2 件、破傷風 2 件、ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）1 件、ジアルジア症 1 件、風しん 1 件の報告があった。

3 病原体検査状況

受入検体件数 395 件で、多い順に感染性胃腸炎 95 件、腸管出血性大腸菌感染症 76 件、インフルエンザ 45 件、麻しん 32 件、カルバペネム 23 件等である。

17 疾患を中心に 15 種類 31 型（血清型、遺伝子型、遺伝子型および遺伝子群を含む）のウイルス・リケッチア・細菌が分離・検出された。

(1)腸管出血性大腸菌感染症

O157が3件、O111が2件、O103が1件分離同定された。

(2)デング熱

デング熱ウイルスが2件検出された。

(3)侵襲性肺炎球菌感染症

肺炎球菌1件について、血清型の試験を行った。

(4)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

23件について遺伝子型の試験を行った。

(5)麻しん

麻しんウイルスが2件検出された。

(6)風しん

風しんウイルスが1件検出された。

(7)咽頭結膜熱

アデノウイルスが9件検出された。3型(5件)が最も多かった。

(8)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

A群溶血性レンサ球菌が2件分離されたが、すべて型別不能であった。

(9)感染性胃腸炎

ノロウイルス、サポウイルス、アストロウイルス、アデノウイルス40/41型、A群ロタウイルス、エンテロウイルスが検出された。ノロウイルスGII型が41件と最も多かった。

(10)感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるもの限る。)

A群ロタウイルスが4件検出された。

(11)手足口病

コクサッキーウィルスA16型が3件、同A6型が2件、ライノウイルスが1件、型別不能が5件検出された。

(12)ヘルパンギーナ

コクサッキーウィルスA6型が1件検出された。

(13)インフルエンザ(インフルエンザ様疾患も含む)

2018/19シーズンにAH3型は20件、A(H1N1)2009型は10件、B型ビクトリア系統が1件検出された。2019/20シーズンにはA(H1N1)2009型は18件のみが検出された。

(14)流行性角結膜炎

アデノウイルスが18件検出された。そのうち、54型が11件と最も多かった。

(15)無菌性髄膜炎

エンテロウイルスが2件、ライノウイルスが1件、ヘルペスウイルス3が1件検出された。

(16)RSウイルス感染症

RSウイルスが5件検出され、4件はA亜型、1件はB亜型であった。

(17) 水痘

ヘルペスウイルス 3 が 1 件検出された。